

東京都議会議員選挙(千代田区選挙区)選挙公報

(定数1人)

東京都選挙管理委員会

千代田から東京、日本を動かす!

東京、日本を動かす8つの政策

都民ファーストの会
実績と政策

平けいしょう プロフィール
1987年8月生 / 神保町の高校に通い、国士館大学卒業 / 一般営業職を経て、文部科学大臣公設秘書、平成29年東京都議会議員選挙立候補、初当選。現在2期目。

現職都議8年
子育て歴13年

- 所得制限に左右されない子育て、教育支援の充実で、未来を担う人材を育成し輩出
- シニア、障がいの有無に関わらず、住み良い都心の実現に向けた持続可能な支援体制の強化
- 飼い主のいない動物を包括的に支援、震災時はペットも共に避難できる施設を拡充
- 固定資産税、都市計画税を上げない、居住年数を考慮した取り組み、都税を活用し区道の電柱地中化を支援
- 江戸文化の伝統を受け継ぐ千代田から、世界遺産登録を見据え、江戸が育んだ多彩な文化を世界へと発信
- 神保町の町並みと文化や資源を生かしてまちの活性化を図りつつ神保町交差点にエレベーターを設置して利便性向上
- 仮称)内神田一丁目計画を区民目線で一層便利に回避性を向上する横断歩道の設置
- AIの更なる活用で都民の意見を広く早く集約し、政策に活かすブロードリスニングの活用

私たちも応援します!
現職都議会議員の平けいしょうさんは実行力、突破力を発揮してきました。信頼している平さんを応援します。
千代田区長 樋口 高顕



平けいしょう 37歳

千代田から未来の東京へ

- 首都防災力の向上
マンション管理の適正化による防災支援強化
- 教育と文化のまち
公立小学校・中学校の教育環境の改善
- 未来への投資
都有地の利活用と子どもの遊び場確保
- ときどき入院ほぼ在宅
「人生100年時代」に向けた健康寿命の延伸
- 首都東京のまちづくり
東京都駐車場条例の見直し

私は、千代田で学び、生活しています。地域を愛する先人たち、祭礼を守り続ける町会の皆さん、信頼できる仲間がいて、家族がいて、子育てができ、伝統を守り、未来を託せる、大切なまちです。
与謝野馨の秘書として区内を歩き千代田区議会議員6期22年、子育てを通して見えた課題、日常の会話の中で聞いた地域の声や想い一つひとつ大切にしてきました。
お世話になった千代田区で、暮らしに根差した政策に取り組み、誰もが安心して暮らせる未来の東京をつくりたい。区政での経験を生かし、東京都議会議員選挙に挑戦します。あなたの一票を託してください。

氏名	林 則 行	昭和48年10月2日生
職業	千代田区議会議員	6期 22年
住所	東京都千代田区一番町 8-13-201	
当選	令和5年4月23日 1316	
東京都議会議員選挙	投票日 6月22日	
平成09.3	日本大学法学部政治経済学科卒業	
平成09.4	衆議院議員 与謝野馨秘書	
平成15.4	千代田区議会議員 初当選	
平成27.5	千代田区議会 企画総務委員長	
令和元.5	千代田区議会 自由民主党幹事長	
令和元.5	千代田区議会 議会運営委員長	



推薦します!

元環境大臣
前衆議院議員
山田 美樹
元フランス大使
小倉 和夫
前経済安全保障大臣
衆議院議員
高市 早苗
元防衛事務次官
佐藤 謙
自民党



林則行

自治労問題という誰も触れられなかったタブーに切り込む!

3つの重点政策

- 労働組合に入りたくない地方公務員の権利を守る
- 役所内で労働組合事務所を無償利用する特権廃止
- 公務員の政治的行為の制限を設ける条例制定

自治労と自治労連から国民を守る党とは?

全日本自治団体労働組合(自治労)は、全国の地方公務員が加入する組織で、日本労働組合総連合会(連合)の主要組合です。また、日本自治体労働組合総連合(自治労連)は、全国労働組合連絡協議会(全労連)の主要組合です。大まかには、自治労は立憲民主党を支持する最大の組織、自治労連は日本共産党とのつながりがあります。
戦後、GHQの労働組合育成の方針により、全国の自治体で組成され、多くの労働組織と同じく分裂・再編をたどる中でも、組織からの国会議員を輩出し続け、議会や首長への政治的影響力を維持し続けていることが、行政を歪める根源になっていると考えられています。
これらの組織が及ぼす政治的影響を排除することで行政サービスを改善し、国民を守る目的で、自治労と自治労連から国民を守る党を創設いたしました。
詳しい問題点や政策、各種調査結果は右記二次元コードよりホームページをご覧ください。



ナカジマケンジ
自治労と自治労連から国民を守る党公認

再生の道

もう、見て見ぬフリはやめよう

- 東京の中心、この千代田区から日本を変えていきます!
- 古い政治の世界に、新しい風を吹かせます!
- 大切なのは今よりも未来。
未来を担う次の世代のためになることにこだわります!
- 政治家っぽくないけど、政治に関心を持つきっかけとなれる存在を目指します!

もう、見て見ぬフリはやめよう

選挙なんて行っても行かなくても変わらない。皆さん、そう思っていないですか?ちょっと待ってください。あなたが選挙にいかなければ知らない誰かが決めた政治家が私たちの未来を勝手に決めてしまします。そうやって見て見ぬフリしてきた結果、皆さんは今の社会に満足していますか? 私たちの未来に関わることに「きっと誰かが、なんとかしてくれる」そうやって他人事になってませんか? 私たちの一票が、未来を創ります。どうか皆さんの一票を大切にしてください。

プロフィール

1984年2月16日生まれ。横浜出身、兵庫県尼崎を経て東京へ。
学習院中高卒業後、浪人を経て関西学院大学へ進学。体育会スキー競技部に所属。
大学を3年まで中退後、東京商科学院専門学校で学び、2008年に現会社に新卒入社。
転職エージェントとして関西圏における中堅中小企業、東京では外資系コンサルティングファーム等を担当。統括部単位でのMVP受賞多数、HR領域でのアワードや業績表彰の受賞歴あり。その後、金融領域責任者に任用、2023年から地方創生領域も組織化し、兼任。
現在は社外アライアンス組織に異動し、地方自治体や金融機関との協働を推進。



公式サイト

私も応援しています!! 再生の道 代表 石丸 伸二



やなぎさわ 誉之
再生の道 公認

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日
投票時間

6月22日(日)

午前7時から午後8時まで

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

・期日前投票期間

6月14日(土)～6月21日(土) 午前8時30分から午後8時まで

・期日前投票所

お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都議会議員選挙(千代田区選挙区)選挙公報

(定数1人)

東京都選挙管理委員会

千代田の住環境をもっと快適に!
減税で暮らしにゆとり、経済に活力を!

保守・改革派

1.首都直下地震対策

- 旧耐震マンションの耐震診断、改修への助成拡充
- AI・IoTを活用したリアルタイム避難システムの導入

2.地域共生・まちづくり対策

- スマート歩道と歩行者優先エリアで歩くのが楽しくなる千代田へ
- 住民参加の再開発で、落ち着きと賑わいが共存する千代田へ

3.子育て支援対策

- ICTを活用した学習の効率化と個別最適化、デジタル教育の推進
- 学童クラブの待機児童解消に向けた民間学童への補助拡充

4.減税対策

- 住宅用地の固定資産税・都市計画税の税負担軽減
- 秋葉原のITスタートアップ企業に向けた地方税軽減措置拡充

5.都議会改革

- 政務活動費の使途基準の明確化と情報公開の強化
- 政治倫理条例の制定と制裁措置の厳罰化

Profile

1964年 熊本市生まれ B型。1984年 国立高専建築学科を卒業後、トステム株式会社(現LIXIL)に25年間勤務。事業企画室長、多くの開発プロジェクトの責任者を務める。働きながら明治大学公共政策大学院を修了。2011年より千代田区議会議員を3期10年務め、議会運営委員長や予算委員長を歴任。



無所属

内田直之



一級建築士

住民と子どもが主人公の都政に

区議9期34年の経験活かした提案

●住み続けられるまちづくりを!

- ★中低所得層対象の公共住宅を増設
- ★住宅価格の高騰を招いた東京都の都市開発制度を見直します
- ★所有地などの公有地を活用し、ボール遊びができる広場をつくります

●くらしを支える都政を

- ★家賃補助と家賃減税の制度をつくります
- ★国保料・後期高齢者保険料を1人3万円引き下げます
- ★水道料金10% 値下げを
- ★子どもの交通料金は18歳まで延長を
- ★固定資産税の減税を

消費税は廃止を目指し、緊急に5%に
憲法生かした平和な首都東京を

裏金作りの自民党を厳しく追及できるのは日本共産党

推薦します 参議院議員 吉良よし子 小池 晃 区議会議員 牛尾こうじろう



日本共産党

木村正明

この20年間で千代田区の高層ビルは3倍にふえました。背景にあるのは、区と都によるまちづくりルールの規制緩和です。奪われたのは、庶民の住まいと子どもたちの自由な遊びの空間です。そして今、転売を目的とした不動産投機マネーまで呼び込み、異常な住宅価格の高騰をもたらしています。政治の責任が問われます。「住まいは人権」「遊びは子どもの権利」です。住民と子どもが主人公の都政へ、全力をつくします。

略歴 1955年宇都宮市生まれ。中央大学で学ぶ。1989年区議補欠選挙で当選以来2023年まで9期。現在、日本共産党の自然と歴史を語る会代表。マンション管理士。趣味は太極拳、野球観戦。二番町在住。

減税、社会保険料削減、違法外国人ゼロ。

もしお金のプロ 公認会計士 税理士 が都議になったら?

減税

#手取りを増やす

★個人都民税10%減税

既に東京都の貯金は6兆円を超え、直近3年では毎年平均約2000億円貯金をしています。特別区民税1兆円×10%＝1000億円であり、財源の心配なく実現可能な政策です。

★個人事業税20%減税

個人事業税580億円×20%＝116億円であり、財源の心配なく実現可能な政策です。

★千代田を日本一税金の安い減税特区に

日本一のビジネス街を有する千代田区の地方税収はなんと約9000億円。千代田を減税特区に指定し景気を活性化させ、法人税・個人共に減税を達成するのが長期的な政策です。

★無駄遣いに赤ペン!歳出削減

都の税金の使い道について都知事宛てに開示請求をしましたが、結果は却下、延長。議員権限の行使により、公認会計士の目で不正や無駄遣いに赤ペン(監査)を入れます。

社会保険料

#社会保険料削減

★子供子育て支援金として上乗せされる約1万円を削減

保険料滞納により回収しきれなくなった保険料は、東京都全域で毎年数百億円にものぼります。欠損額は都民の税金で補填され、事実上の二重課税が発生しています。都全域で連携する地方版歳入課を創設し、回収効率をあげることでより保険料削減の財源とします。

不法外国人

#不法移民ゼロ

★憲法違反の生活保護1200億円、外国籍限定補助金の廃止

★外国人土地取得規制の導入

★入国時に国保の前払金を徴収

★治安維持の財源確保ため外国人観光客の宿泊税を強化



高校卒業後、千代田区内の会計事務所にて監査・税務グループ統括の内部監査を兼任。元上場企業役員。会計事務所と一般事業会社を経営。障がい者と高齢者を積極雇用。歳出削減と減税で税金に疲れたあなたの生活を守り、我慢しない当たり前の1日を。

さとろ
さとろ
り
無所属35歳

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日
投票時間

6月22日(日)

午前7時から午後8時まで

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

・期日前投票期間

6月14日(土)～6月21日(土) 午前8時30分から午後8時まで

・期日前投票所

お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)